

■2010年4月～2011年3月 理事会報告

□環境芸術学会2010年度 第1回理事会議事録 日時:平成22年4月21日(水)18:30～

会場:東京芸術大学デザイン科会議室

出席者:池田政治(会長) 高須賀昌志(副会長) 大森正夫(研究調査) 前田義寛(事業) 工藤安代(事業) 橋本学(部会・北陸) 竹田直樹(部会) たほりつこ(国際交流) 横川昇二(監事) 酒井正(事務局長)

[報告事項]

1. 事務局報告(事務局)

・新規会員 2名の正会員の入会が承認された。 ・退会者 1名の退会が報告された。

2. 委員会報告(各委員会)

学会誌委員会/学会誌9号は108ページ位で発行予定。学会誌委員会が理事会とは別に会議を行い、査読の決め方、編集の行い方などを話し合う必要があることが報告された。また、大会で口頭発表した上での論文発表にしたほうがよいのではないかと、査読者の意見が分かれた場合はどうするかなど、改めて規定作りをする必要があると意見がなされた。

[協議事項]

1. 第11回大会について

4月3日に行われた実行委員による会場見学の様子と、大会の骨子が説明された。

2. 第12回大会について

北陸支部、橋本理事より今年度10月にはある程度の概要が報告できるように計画を進めると説明があった。現在は新潟市内で行うのか、郊外(新発田温泉)で開催する方がよいのか、地元の協力体制などを確認しながら調整中である。

1回全国理事会10月16日(土)

4. その他

理事改選のスケジュール作りをすることとなった。

環境芸術学会賞を制定するために、前田理事が担当して調査、情報集めをすることとなった。

□環境芸術学会2010年度 第2回理事会議事録 日時:平成22年6月16日(水)18:30～

会場:東京芸術大学デザイン科会議室

出席者:池田政治(会長) 高須賀昌志(副会長) 大森正夫(研究調査) 前田義寛(事業) 宮川輝行(広報) たほりつこ(国際交流) 平戸貢児(研究調査) 横川昇二(監事) 酒井正(事務局長)

事務局出席者:桜井龍

[報告事項]

1. 事務局報告(事務局)

・新規会員 2名の正会員の入会が承認された。 ・退会者 なし

入会希望の際に推薦者がいない場合は事務局に連絡を下さいとホームページに掲載することとなった。

2. 委員会報告(各委員会)

学会誌委員会/学会誌9号の発行が7月上旬にずれ込むことが報告された。

3. その他

会員紹介冊子の原稿募集を次回学会報(7月上旬発行予定)と同時にすることとなった。

会員紹介冊子データとホームページの会員紹介のデータをリンクさせて活用できるように広報と事務局で検討することとなった。

[協議事項]

1. 第11回大会について

添付書類を参照。

口頭発表は1件あたり20分で(発表15分+質問5分)行うこととなった。

2. 理事改選について

今年度の総会で新たな理事メンバーを提案することとなった。

3. その他

環境芸術学会賞のワーキンググループに前田、大森、工藤の各理事が推薦された。他の学会の賞などを参考にして具体的に立案していくこととなった。

□環境芸術学会2010年度 第3回理事会議事録

日時:平成22年9月15日(水)18:30～20:00

会場:東京芸術大学デザイン科会議室

出席者:池田政治(会長) 高須賀昌志(副会長) 大森正夫(研究調査) 前田義寛(事業) 宮川輝行(広報) 工藤安代(事業) 竹田直樹(部会) クリストフシャルル(国際交流) 横川昇二(監事) 酒井正(事務局長) 丹治嘉彦(北陸支部、橋本代理)

事務局出席者:桜井龍

[報告事項]

1. 事務局報告(事務局)

・新規会員 1件の賛助会員の入会が承認された。2名の正会員の入会が承認された。1名の学生会員の入会が承認された。1名の学生会員から正会員(海外会員)へ変更が承認された。

・退会者 1件の賛助会員の大会と4名の正会員の大会が報告された

2. 委員会報告(各委員会)

広報委員会/第12回大会の案内をHPに掲載していることが報告された。

[協議事項]

1. 2010年度総会要項について

事務局より22年度総会の原案が提示された。

2. 第12回新潟大会について

日程の大きな調整と、現地での協力体制の確認がおこなわれた。

3. 第11回さいたま大会について

高須賀大会実行委員長より大会準備の進捗状況が報告された。

4. 理事改選について

今年度末をもって現理事の任期が満了になることに伴い、理事の改選をおこなうこととなった。

5. その他

環境芸術学会賞の原案がワーキンググループより提示され、審議を継続していくこととなった。

□環境芸術学会2010年度 第1回全国理事会議事録

日時:平成22年10月16日(土)14:00～ 14:45

会場:さいたま新都心 with you さいたま 視聴覚セミナー室

出席者:池田政治(会長) 高須賀昌志(副会長) 藤本修三(近畿支部) 前田義寛(事業) 池村明生(事業) 工藤安代(事業) 宮川輝行(広報) 大森正夫(研究調査) 竹田直樹(部会) 橋本学(部会・北陸支部) 國松明日香(北海道支部) 谷口文保(支部) 吉田泰巳(監査) 横川昇二(監事) 酒井正(事務局長)

事務局出席者:桜井龍

[報告事項]

1. 事務局報告(事務局)

・新規会員 2名の正会員の入会が承認された。

2. 委員会報告(各委員会)

広報委員会/ホームページ上で11回大会の予告をしていることが報告された。

学会誌委員会/学会誌に掲載するためのアートプロジェクト、情報集めの呼びかけがされた。

3. 第11回大会について

高須賀実行委員長よりエキスカッションの様子の報告と、この後に行われるレクチャー、2日目の予定が説明された。

[協議事項]

1. 本年度総会要項について

総会要項が配られ内容が確認された。第9号議案として「環境芸術学会賞について」が追加されることとなった。

2. 理事改選について

役員改選の計画と役員改選の流れの説明があった。

役員選出規定では、選挙管理委員4名を理事会が指名して選出することとなっているが、次回理事会と間隔があるため事務局が指名することが提案された承認された。

3. 来年度 第12回(新潟)大会について

橋本理事(北陸支部)より来年度大会にむけての新潟の会員の体制が報告された。今後の理事会には橋本理事、丹治会員のメンバーが交代で参加する予定である。

4. 環境芸術学会賞について

前田理事により作成された資料により説明された。 本年度総会に提案されることとなった。

□環境芸術学会2010年度 第4回理事会議事録 日時:平成22年12月15日(水)18:30～

会場:東京芸術大学デザイン科会議室

出席者:池田政治(会長) 高須賀昌志(副会長) 木戸修(研究調査) 大森正夫(学会誌委員会、研究調査委員会) 竹田直樹(部会) 橋本学(部会) 前田義寛(事業) 工藤安代(事業) 宮川輝行(広報) たほりつこ(国際交流) 横川昇二(監事) 酒井正(事務局長)

事務局出席者:桜井龍

[報告事項]

1. 事務局報告(事務局)

・新規会員 2名の学生会員の入会が承認された。

・退会者 1名の退会が報告された。

2. 委員会報告(各委員会)

学会誌委員会/今年度号の進捗状況が報告された。同時に現在の学会誌作品制作報告論文と学会誌論文の形式の統一を図っていくこと、査読無しプロジェクトレビューでもっとボリュームのあるものを載せていきたいとの方向性が示された。 広報委員会/ホームページに大会報告を掲載していると報告された。

3. 第11回さいたま大会について

会計大会活動補助費が必要なく開催できたことが大会実行委員長より報告された。

[協議事項]

1. 第12回新潟大会について

大会実行委員長より別紙(新潟大会について01、02)をもとに説明があった。

2011年10月15日(土)、10月16日(日)が開催予定日となった。10月8日～10月23日の西区DEアートに学会員より4名がアートプロジェクトに参加できることとなる予定であることが報告された。コンペ形式で参加者を決めることになり、募集案内は1月終わってから2月初めに会員に郵送することとなった。

前田理事より会員の長岡氏(コロック学会会長、北海道大会時にコロックをふるまった。)に、新潟特産のお米を使ったコロックで何かできないかと意見が出された。

2. 『Public Art Magazine』Vol.3への助成について

部会費とは別に7万円の助成をすることになった。

3. 環境芸術学会賞について

前田理事より資料をもとに説明があった。制定委員会を立ち上げることになり、会長+副会長+竹田理事、工藤理事、前田理事がメンバーとなった)

4. 役員改選について

公募による立候補者2名、現役員による推薦の候補者4名が新規役員候補者となった。

現役員継続希望調査の結果、改選定数が6人となった。候補者が改選定数を超えなかったため、正会員に一括承認をとることとなった。

□環境芸術学会2010年度 第5回理事会議事録 日時:平成23年2月9日(水)18:30～

会場:東京芸術大学デザイン科会議室

出席者:池田政治(会長) 高須賀昌志(副会長) 大森正夫(研究調査委員会) 竹田直樹(部会) たほりつこ(国際交流) 橋本学(部会) 工藤安代(事業) 宮川輝行(広報) 横川昇二(監事) 酒井正(事務局長)

[報告事項]

1. 事務局報告(事務局)

・新規会員 1名の正会員の入会が承認された。

・退会者 2名の退会が報告された。

2. 委員会報告(各委員会)

学会誌委員会/今年度号の進捗状況が報告された。

[協議事項]

1. 第12回新潟大会について

アートクロッシング新潟の選考委員2名を学会理事より選出することとなり、高須賀理事、工藤理事が任命された。パネル発表、作品発表のスケジュールを1日目にもってこることが了承された。大会テーマとの関係を考え、エキジビションをおこなうこととなった。

2. 理事改選について

正会員に新理事の一括承認をいただくはがきを送付し、現在は異議申し立てのを受け付けている最中であることが報告された。

3. 環境芸術学会賞について

制定委員の竹田理事より別紙(学会賞について)をもとに説明があった。新潟大会置いて骨子が説明できるように、準備を進めることとなった。

4. その他

次回理事会は新理事と現理事の双方が出席することとなった。

□2011年3月16日(水)開催予定となっていた平成22年度第6回理事会は東日本震災の影響により中止となりました。そこで、書面会議という形式で新役員による理事会を開催し、昨年度内に会長を選出、副会長、監事を選任いたしました。

新会長は平成23年3月20日～平成23年3月26日の間に開催した電子メールによる書面会議において選出、副会長、監事は平成23年3月26日～平成23年3月30日の間に開催した電子メールによる書面会議において選任された。